

第 174 回幹事会議事要旨

日 時 平成25年5月31日（金） 13：30～17：40
場 所 日本学術会議大会議室
出席者 （会長） 大西 隆
（副会長） 小林 良彰、家 泰弘、春日 文子
（第一部） 佐藤 学、大沢 真理、後藤 弘子、丸井 浩
（第二部） 山本 正幸、生源寺 眞一、長野 哲雄
（第三部） 巽 和行、相原 博昭、土井 美和子

（事務局長） 齋藤 敦
（事務局次長） 飯島 信也
（課長等） 渡邊 清、長谷川 和好、中澤 貴生、石原 祐志、佐藤 正一

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 若手アカデミー委員会運営要綱の一部改正（新規設置1分科会）及び委員会等委員（親委員会及び若手研究者ネットワーク検討分科会）を決定した。
 - 新規設置
 - ・若手研究者ネットワーク検討分科会
 - (2) 国際委員会における分科会委員（持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2013分科会）が決定された。
 - (3) 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置4分科会・1小委員会、定数変更1分科会、設置期限の延長1分科会）及び分科会等委員（1委員会、8分科会、2小委員会）を決定した。
 - 新規設置
 - ・心理学・教育学委員会 心理学分野の参照基準検討分科会
 - ・社会学委員会 討論型世論調査分科会
 - ・地域研究委員会 地域学分科会 大学地域学課題検討小委員会
 - ・農学委員会・食料科学委員会合同 農学分野の参照基準検討分科会
 - ・基礎医学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同 医学分野の参照基準検討分科会
 - 定数変更
 - ・心理学・教育学委員会 社会のための心理学分科会
 - 設置期限の延長
 - ・経営学委員会 高齢者の社会参画のあり方に関する検討分科会
 - (4) 医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会設置要綱の一部改正（委員会の設置期限の延長）を決定した。

- (5) 課題別委員会「国際リニアコライダー計画に関する検討委員会」を新規に設置することとし、設置要綱を決定した。また、同委員会委員を決定した。
 - (6) 課題別委員会「高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会」を新規に設置することとし、設置要綱を決定した。
 - (7) 提言「原発災害からの回復と復興のために必要な課題と取り組み態勢についての提言」について、社会学委員会東日本大震災の被害構造と日本社会の再建の道を探る分科会の舩橋晴俊委員長、吉原直樹副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修文を条件に承認した。
 - (8) 日本学術会議の運営に関する内規の一部改正を決定した。
 - (9) G 8 科学技術担当大臣及びG 8 科学アカデミー会長会合へ会長を派遣することを決定した。
 - (10) 平成 2 5 年度代表派遣について、実施計画に基づく 7 - 9 月期の会議派遣者を決定した。
 - (11) 地区会議構成員の所属地区の変更を決定した。
 - (12) 1 6 件のシンポジウム等の開催、2 件の国際会議及び3 件の国内会議の後援を決定した。
- 4 その他事項として、今後の幹事会開催日程について確認が行われた。
 - 5 以下の非公開審議が行われた。
 - (1) 若手アカデミー委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。
 - (2) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）及び小委員会委員を決定した。

特段の事情を考慮し、農学委員会・食料科学委員会合同農学分野の参照基準検討分科会に、複数名の特任連携会員を決定した。
(民間や国際機関との研究、教育活動の経験が豊富で、若手世代というだけでなく、企業や国際的視野を持った人材が不可欠であるため。)
 - (3) 医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会における委員（特任連携会員）の任期の延長を決定した。
 - (4) 平成 2 5 年度代表派遣 7 - 9 月期の会議派遣者に関連し、国際業務に参画するための特任連携会員を決定した。
 - (5) 賞候補者の推薦を決定した。